

学科名	電気通信工学科																									
科目名	電磁気学Ⅱ																									
科目区分	専門科目		単位数	2	開講時期	2年後期																				
必修・選択の別	必修科目(組込みシステムコース)／必修科目(電気エネルギーコース)／選択必修科目(情報システムコース)																									
担当者	江上 典文																									
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・電流による磁界や、磁界が電流におよぼす力を求めることができる。(A2) ・磁性体がわかる。(A2) ・電磁誘導による誘導起電力、誘導電流を求めることができる。(A2) ・コイルに電流を流したときの磁束、自己インダクタンス、相互インダクタンスを求めることができる。(A2) ・コイルを含む簡単な回路の動作がわかる。(A2) 																									
日程と内容	9/17 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、磁極と磁界 9/24 電流がつくる磁界 10/1 アンペールの法則 10/8 ビオ・サバールの法則 10/15 電束 10/22 電流に働く磁気力 10/29 荷電粒子に働く磁気力 11/12 磁性体 11/19 電磁誘導 11/26 自己誘導と相互誘導 12/3 磁気エネルギー 12/10 過渡応答 12/17 交流の基礎 12/24 交流回路 1/14 総合演習 1/21 定期試験																									
成績評価基準	<table border="1"> <tr> <td>定期試験</td> <td>70%</td> <td>実技</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>臨時試験</td> <td>0%</td> <td>部外評価</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>報告書・レポート</td> <td>0%</td> <td>プレゼンテーション</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td>0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>演習</td> <td>30%</td> <td>計</td> <td>100%</td> </tr> </table>						定期試験	70%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%	課題	0%			演習	30%	計	100%
定期試験	70%	実技	0%																							
臨時試験	0%	部外評価	0%																							
報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%																							
課題	0%																									
演習	30%	計	100%																							
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・電流による磁界や、磁界が電流におよぼす力を求めることができる：達成 ・磁性体がわかる：達成 ・電磁誘導による誘導起電力、誘導電流を求めることができる：達成 ・コイルに電流を流したときの磁束、自己インダクタンス、相互インダクタンスを求めることができる：達成 ・コイルを含む簡単な回路の動作がわかる：達成 																									
反省点	昨年度の講義を見直し、内容の精査などを行った結果、理解度は高まったように感じられるが、これで十分というレベルにはまだ達していない。																									
来年度の計画	より丁寧にかつ噛み砕いて説明することで、理解度がさらに高まるよう努力したい。																									
授業評価アンケートに対するコメント	アンケート結果では、授業に集中していましたかとの問い合わせに対する評点が唯一、平均値より低かった。1限目の授業で、居眠りや遅刻が多かったことが要因の一つとして考えられ、演習を授業の冒頭に行うなどの対策も講じたが、いま一つ効果が上がっていない。さらなる工夫を考えたい。																									
履修登録者数	83名	定期試験受験者数	82名	合格者数	78名	合格率	95%																			